



中日新聞東海本社
浜松市東区新町45番地
〒435-8555 電話 053(421)7711

しずおか

2017年(平成29年)
9月22日
(金曜日)

地元に強い、不動産ネットワーク
Century 21
秋のNo.1フェア開催中!
(9/2~11/5)
売買・賃貸の両方を取り扱う
不動産仲介フランチャイズとして
店舗数No.1
不動産仲介フランチャイズ
2017年7月時点
東京商工リサーチ調べ
2017年6月末 **908**店舗
センチュリー21の加盟店は、
すべて独立・自営です

購読申し込みは
0120-454010
スマホで便利
中日新聞プラス
chuplus.jp
CHUNICHI Web
www.chunichi.co.jp

入浴中異常すぐ排水

高齢者の浴槽内での溺死事故が後を絶たない中、医療機器メーカーのメディカルプロジェクト(静岡市葵区)が、入浴中の呼吸や心拍数を計測し、異常を検知したら警報音を鳴らして自動的に湯船を排水する装置「浴槽見守りセンサー」を開発した。いち早く自動で風呂の水を抜き、事故を防ぐとする画期的な商品となりそうだ。(伊東浩一)

葵区の会社センサー開発

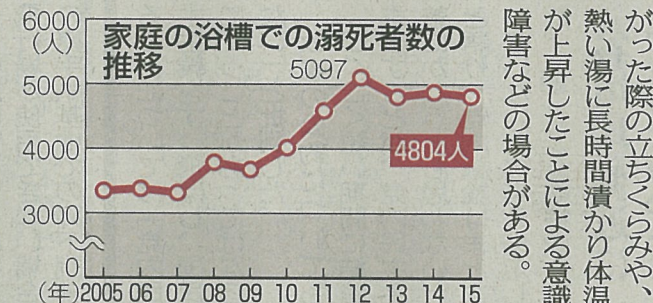


入浴者の呼吸や脈拍の異常を検知する装置「浴槽見守りセンサー」=静岡市葵区で

呼吸感知し警報音

増える溺死 9割高齢者

高齢者の進展を背景に、入浴中に亡くなる事故は増加傾向にある。消費者庁が厚生労働省の人口動態統計を分析したところ、二〇一五年に発生した家庭の浴槽での溺死者は四千八百四人で、〇五年の三千三百三十七人に比べて約一・四倍増加した。うち92%に当たる四千四百十六人が六十五歳以上だった。入浴前後の急激な温度変化で血圧が乱高下し意識を失い溺れるヒートショックをはじめ、浴槽から立ち上



高年齢者の浴槽内での溺死事故が後を絶たない中、医療機器メーカーのメディカルプロジェクト(静岡市葵区)が、入浴中の呼吸や心拍数を計測し、異常を検知したら警報音を鳴らして自動的に湯船を排水する装置「浴槽見守りセンサー」を開発した。いち早く自動で風呂の水を抜き、事故を防ぐとする画期的な商品となりそうだ。(伊東浩一)

高年齢者の浴槽内での溺死事故が後を絶たない中、医療機器メーカーのメディカルプロジェクト(静岡市葵区)が、入浴中の呼吸や心拍数を計測し、異常を検知したら警報音を鳴らして自動的に湯船を排水する装置「浴槽見守りセンサー」を開発した。いち早く自動で風呂の水を抜き、事故を防ぐとする画期的な商品となりそうだ。(伊東浩一)

来月22日投票決定へ

衆院選 首相、所信表明せず

政府・与党は次期衆院選について十月十日に公示し、同二十二日に投票票を交付する日程を固めた。政権幹部が二十一日、明らかにした。二十八日召集の臨時国会で安倍晋三首相による所信表明演説を行わず、冒頭で首相が衆院を解散する方針。野党は森友や加計問題などを巡る政府の説明が不十分だとし、六月の通常国会閉会直後から憲法の規定に基づき、臨時国会の召集を

小平奈緒選手に中日体育賞
優れたアマチュア選手に贈る第32回中日体育賞は、選考委員会で協議の結果、今年2月のスピードスケート世界距離別選手権500mで日本女子として初めて個人種目で優勝し、同じく2月の世界スプリント選手権で日本女子として初めて総合優勝に輝いた小平奈緒選手(相沢病院)に決定しました。贈呈式は9月29日、長野市内で行います。(30面に喜びの声など)
中日新聞社

音の匠と いざ出陣

「おんな城主 直虎」にちなんで製作された、井伊家の家紋をデザインしたピアノ。「赤備え」といわれたようにの赤色をベースに、井桁と丸に橋を描いた。右はデザインを提案、匠の技を引き出した荻野光彦さん。21日、湖西市新居町で(片山さゆみ撮影、記事32面)

国語世論調査

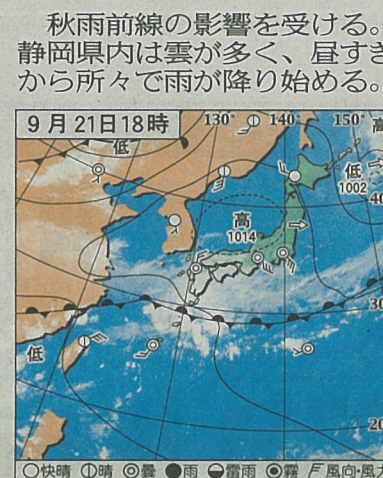
意味(方・意味)

重大な局面	6.6%
られること	83.0%
	26.3%
	64.4%
	45.6%
	40.2%
	36.1%
	53.3%
	22.8%
	56.1%

本来と違う表現8割「知恵熱」さわり

文化庁は「存亡の危機」について「存続の危機」などと混同している可能性がある。と分析。「言葉は時代とともに変わる。本来と異なる使い方が一般的なケースもあり、それらを全

天気予報
22金 朝 昼 夜 23土 24日 25月
札幌 10 24 12
仙台 20 24 15
京都 20 27 17
大阪 40 27 19
広島 40 24 19
福岡 50 27 21
那覇 60 31 26
北東のち東 北のち東 東
1.5のち 1.5のち 1.5のち
2.5 2.5 2.5
風と波



22金	6時	9時	12時	15時	18時	21時	24時	23土	24日	25月
浜松	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
静岡	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
三島	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
伊豆	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
豊橋	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
名古屋	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
岐阜	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
津	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
尾鷲	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
飯田	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
金沢	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20
東京	27	20	27	20	27	20	27	20	27	20

中日春秋
母と子と「おんな城主 直虎」の主人公アンナは、長く果てしなく戦争が続く十七世紀のドイツで、軍隊に付いて回っては、兵士に酒や服などを売る行商人だ。軍隊を相手に稼いでいるからこそ、悲惨でまやかしに満ちた現実がよく分かる。だから息子たちを決して軍隊に入れようとはしないのだが、徴兵にきた曹長に、こつたしなめられる。「お前は戦争を飯の種にしてるくせに、自分の身内はそこから遠ざけておこうって見えたろうか。」(岩淵達治) ▼ほそぼそと稼いで糊口をしのぐアンナと違い、大々

入浴者に異変 自動で排水

工業試など、高齢者溺死防止へ機器

家庭の浴槽での溺死者数の推移



道立総合研究機構工業試験場(工業試、札幌)と医療機器販売のメディカルプロシエクト(静岡市)は、入浴している人の呼吸数と心拍数を測り、異常を検知するとアラームを鳴らして排水する機器を開発した。高齢者の入浴中の事故を防ぐ狙い。同社は来年春までの販売を目指している。

入浴している人の呼吸や心拍による微細な振動を感知。センサーは、1分間で10〜25回の呼吸数と1分間で40〜90回の心拍数を正常値として、その値から30秒間外れるとアラームを鳴らして異常を知らせる仕組みだ。同時に自動的に排水することで溺死を防ぐ。

マットは12センチ四方で厚さは約1センチ。浴槽に設置すれば、体に直接触れなくても感知する。既存の浴槽に付ける場合は工事が必要だが、浴槽内に敷くマットもある。マットとアラームが十数万円、自動排水の機器が数万円となる見込み。マットとアラームのみの設置も可能。同社は浴槽メーカーを通じて販売する予定だ。

消費者庁によると、家庭の浴槽での溺死者数は全国

呼吸、心拍を測定 来春販売目指す

で年間約4800人(2015年)と10年間で約1・4倍に増加しており、約9割が65歳以上だ。

浴槽内での事故はのぼせたり、急に立ち上がったたりして貧血状態となり、意識障害を起こして溺れる例が多い。

同社は「全ての事故が防げるわけではないが、高齢者がいる家族や介護施設の職員の見守りの役に立ててほしい」と話す。

東京都市大の早坂信哉教授(公衆衛生学)は「溺れた場合、3分以内の発見で蘇生率が大きく変わるのでアラームで知らせてくれば生存率が高くなる。自動排水もされれば、気付くのが遅れても死亡するリスクを低減できる。浴槽内での死亡事故防止に有用ではないか」と話している。